



長野県林業総合センター - 塩尻市片丘 5739
 Nagano-prefectural Forestry Research Center
 TEL 0263-52-0600 FAX 0263-51-1311

除草剤は木も枯らします

キ-ワ-ド：除草剤、アカマツ、薬害

墓地や駐車場などで除草剤を散布すると、周囲の樹木が薬害で枯損することがあります。

除草剤

除草剤は、植物を枯らしたり成長を抑えたりする薬剤で、農地、森林、ゴルフ場、および鉄道の線路敷などの雑草除去に利用されています。しかし除草剤は、草だけでなく樹木にも効果があります。

除草剤による薬害

樹木への薬害発生は、土壌処理型の非農耕地用除草剤（ハイパーX、クサノンなど）の散布によるものがほとんどです。

土壌散布された薬剤は、目的とした草だけでなく、周囲の樹木にも根から吸収されます。樹木は地中で根が広がっている範囲が広く、予想していないところからも薬剤を吸収します。また、樹体が大きいため薬剤の効果がでてくるのが遅く、葉の黄変などに気づいた時には手遅れになってしまいます。

表 除草剤の種類

処理方法	薬剤の吸収部位	使用用途	樹木への薬害
土壌処理	土中の根、幼芽	農耕地用	芝用
		非農耕地用	
茎葉処理	葉、茎表面	農耕地用	芝用
		非農耕地用	

：薬害が発生する樹種も有

：薬害が発生する

アカマツやイチイは特に除草剤に弱い傾向があり、最近も大きなアカマツ立木が土壌処理型除草剤の薬害で枯れてしまいました（写真）。

また芝用の除草剤も樹木の根元まで散布すると薬害が発生します。

薬害が発生してから「除草剤で枯れかかった木を回復させる方法はないか。」と質問されることがありますが、外観上枯れかかっている立木はほぼ死んでいます。また、樹体内に吸収された除草剤を解毒する方法はありません。

こうした除草剤による薬害は、家庭の庭でも発生していますので注意が必要です。



写真 除草剤の薬害で枯れたアカマツ

除草剤の正しい使用方法

除草剤は、誤った使い方をすると取り返しがつかないことになります。そのため、「除草剤は草だけを枯らすのではなく、樹木も枯らす。」ことを理解し、使用にあたっては以下のことに気をつけてください。

- 1 . 庭では除草剤を使用しない。（草取りは人力で行いましょう。）
- 2 . 除草剤の使用説明書は、よく読んで使用する。（多くの土壌処理剤の使用説明書には、樹木の周辺で使用しないようにという注意があります。）
- 3 . 樹木の周辺では、茎葉処理型除草剤（ラウンドアップ、タッチダウンなど）を使用します。

茎葉処理型除草剤の使用上の注意

- ・ 薬液が目標の雑草だけにかかるように散布する。（風の強い時には散布を行わない。）
- ・ 薬液が誤って樹木にかけると薬害が発生します。

担当者 育林部 岡田充弘